

科目名 Course Name	佐野学 I Sanogaku I				ナンバリング No.	A1-027	
年次	1 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤佳子 吉田志保 大熊信成 久保由佳						
連絡先(質問等)	C-ラーニングで対応。各研究室で対応、オフィスアワーは、授業以外の時間。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP3						
授業の概要と 到達目標	<p>第 22 回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の佐野市近辺で行われる競技の来県選手団のサポートを行うボランティアを養成する。</p> <p>① 選手が全力で競技に取り組むことができるよう、大会概要、障害に関する知識・技術を用いることができるようにする。</p> <p>② とちぎ大会が素晴らしい思い出の地になるよう栃木県及び佐野市に居住・通学する 1 人として来県者に栃木県・佐野市の歴史、名産、グルメや観光スポットなどを紹介することができるようにする。</p> <p>③ おもてなしができるようにする。</p>						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とする。 栃木県職員、学内教員によるオムニバス形式での講義となる。 理解を深めるため、ディスカッションを取り入れることもある。						
学習成果	L01	全国から来県する選手団や来場者にひとり一人が佐野市の代表として心から大会を楽しんでもらうためのおもてなしの心を身につける。					
	L02	障害に関する知識・技術をもって、自発的に選手をサポートする活動ができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	授業終了後のリアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書/ 参考図書	教科書:「選手団サポーター養成講座テキスト」/いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局						
履修上の留意点 やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	以下の視点で判断する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートをとり、学んでいること。周りに迷惑をかけるような態度は、減点対象とする。	45			
レポート/作品					
発表					
小テスト					
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。		55		
その他					
合 計		45	55		

回数		授業計画
1	授業内容	第1章 オリエンテーション (佐藤、栃木県担当者)
	事前・事後学習	事前:大会ホームページを閲覧し、大会概要を把握しておく 事後:シラバスを再度読んでおく
2	授業内容	第2章 障害者スポーツについて (佐藤、栃木県担当者)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
3	授業内容	第3章 いちご一会とちぎ大会で実施する協議について (佐藤、栃木県担当者)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
4	授業内容	障害者福祉概論 (佐藤)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
5	授業内容	肢体不自由のある人について (吉田)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
6	授業内容	肢体不自由のある人へのサポート (吉田)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
7	授業内容	視覚障害のある人について (久保)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
8	授業内容	視覚障害のある人へのサポート (久保)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
9	授業内容	聴覚障害のある人について (佐藤、手話講師・聴覚障害者講師)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
10	授業内容	聴覚障害のある人へのサポート1 手話 (佐藤、手話講師・聴覚障害者講師)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、手話のおさらいをしておく。
11	授業内容	聴覚障害のある人へのサポート2 要約筆記(佐藤)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、わかりやすい筆談をおさらいしておく。
12	授業内容	内部障害のある人へのサポート (和田)
	事前・事後学習	事前: テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後: テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
13	授業内容	精神障害のある人へのサポート・知的障害のある人へのサポート(大熊)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく
14	授業内容	競技について (佐藤、競技関係者)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
15	授業内容	おもてなし・ボランティアとしての心構え(佐藤)
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:試験勉強